たつの市臨時記者発表資料			
発表年月日			令和元年10月29日(火)
担	当	課	教育事業部社会教育課 公益財団法人童謡の里龍野文化振興財団 たつの市総合文化会館アクアホール
電		話	0791-72-4688

報道機関各位

「江戸時代、龍野に鵜匠がいた」ことが判明!

これまで揖保川には鵜匠の伝承もなく、鵜飼はしていないものと思われていました。 しかし、龍野藩の記録文書「萬覚帳」に五人の鵜匠が六羽の鵜を飼っていたことの記載があり、約300年前に鵜匠が龍野にいたことがわかりました。

ついては、下記の展示会で発表します。

記

1 資料名 萬覚帳 (よろずおぼえちょう)

龍野藩の役人が藩令や領内の出来事を貞享元(1684)年から元禄七(1694)年の10年間を詳細に記録した文書。 たつの市立龍野歴史文化資料館所蔵。

2 公開日時・場所

「揖保川と鮎」展で公開。(古典の日たつの能のサブイベント) (たつの市総合文化会館アクアホール2階ギャラリー)

11月2日(土)・3日(日) 10時~16時

10時~17時

11月4日(月・振休)

入場無料

3 判明までの経緯 19

1980年刊行された柳沢忠著「揖保川の流れ」で、鵜匠のことが掲載されていたが、事実確認がされていなかった。今回の展示に合わせて資料を調べたところ事実であることが確認された。

- 4 公 開 内 容 本資料は実物でなく写真にて公開。鵜匠の記載は2箇所。
 - (1)「鵜匠」川運上の儀

鵜匠の運上金は1人につき銀8匁であったが、今年から鵜1羽につき銀8匁にするとの命令に鵜匠から異議申し立てている。5人の鵜匠が飼っている鵜は全部で6羽であった。

(2) 留川の儀

鵜飼をする漁場が指定されている。

漁場は竜野橋付近から夜比良神社裏までの約3.5km。